

2020年9月30日

報道各位

ニューホライズン キャピタル株式会社

岩田産業株式会社の全株式を取得

ニューホライズン キャピタル株式会社(本社 東京都港区西新橋、取締役会長 安東 泰志、以下「NHC」)が管理運営する、ニューホライズン 3号投資事業有限責任組合(以下総称して「弊社」)は本日付で、岩田産業株式会社(本社 千葉県千葉市、代表取締役社長 岩田晋、以下「岩田産業」)の普通株式を全株取得しました。

岩田産業は1911年(明治44年)に岩田鉄工所として創業し、1947年(昭和22年)に岩田産業株式会社として法人組織化され現在に至ります。当初は畜産関係の機械器具の製造販売を行い、その後は建設業へ進出しました。近年は浄水場プラント工事を主業として業容を拡大してきました。長年にわたる工事实績の積み重ねと高い施工品質から、東京都下水道局、東京都水道局から優良工事業者として表彰されるなど、顧客から非常に厚く信頼される企業です。

NHCは日本が直面している水道関連インフラの老朽化とその更新工事の先行きを勘案し、今後、同インフラ設備の更新、耐震化整備事業が加速する中で岩田産業のさらなる成長が期待できると判断したため、今回の投資にいたしました。

まずは建設業界共通の課題である人手不足問題の解消のため、人材採用強化とガバナンスの充実を図るなど、今後のバリューアップ戦略を進めて参ります。

なお、代表取締役を岩田晋氏が、常務取締役を中藺春義氏が続投し、新しい経営体制として弊社から新たに取締役及び監査役数名を派遣する予定です。

〈ニューホライズン キャピタル株式会社〉

事業承継、カーブアウト、成長支援等のプロを多数擁する独立系 PE ファンド。2002 年 2 月に創業した前身のフェニックス・キャピタル時代から 2006 年 10 月の会社分割を経て通算 18 年超の実績(独立系ファンドとしては最大規模の累積運用資産総額 2,700 億円超)を誇る。現在は、NHC として 3 本目、創業から 9 本目のファンドを運営中。2002 年以来、すべてのファンドの創設時にキーマン(主運用責任者)をつとめてきた安東泰志をはじめとする NHC のチームメンバーは、三菱自動車、ティアック、東急建設、不動建設、世紀東急工業、市田、ツムラ、日立ハウステック、丸茂工業、まぐまぐ、iae ホールディングス、たち吉、武田産業、GENEROSITY、シバウラ防災製作所、川崎ホールディングス、昭和コーポレーション、かがやくコスメ、ウッドテック、NITTO、日本システムケア など、開示可能なエクイティー投資先だけで 約 40 社、全体では 100 社超の日本随一の投資実績を有する。

この件に関する問い合わせ先:

広報担当 (IFC) 竹江、高杉 連絡先:090-5560-6309